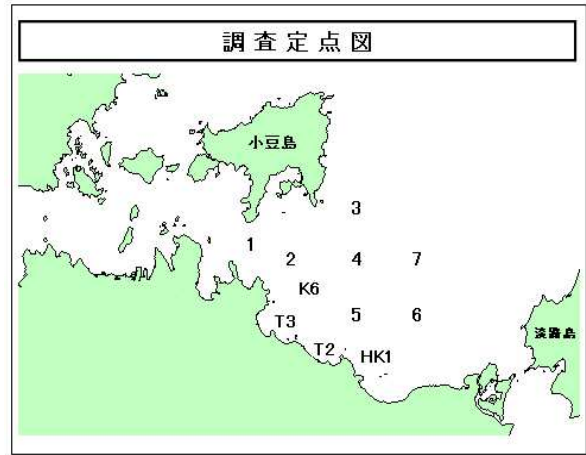


カタクチイワシ卵稚仔出現状況 (2019. 8-2号)

香川県水産試験場 小林
TEL: 087-843-6511

調査日: 2019年8月19日
調査方法: 丸特ネットによる鉛直曳
調査定点: 播磨灘11定点(右図)



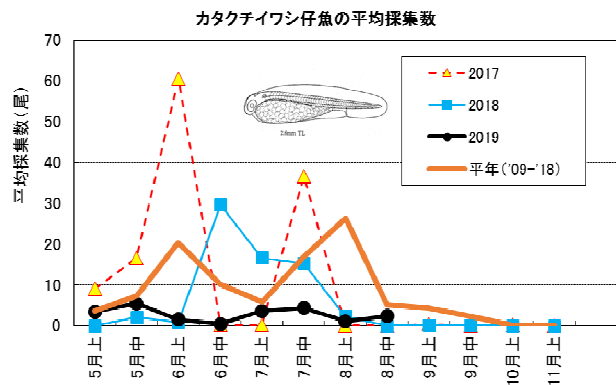
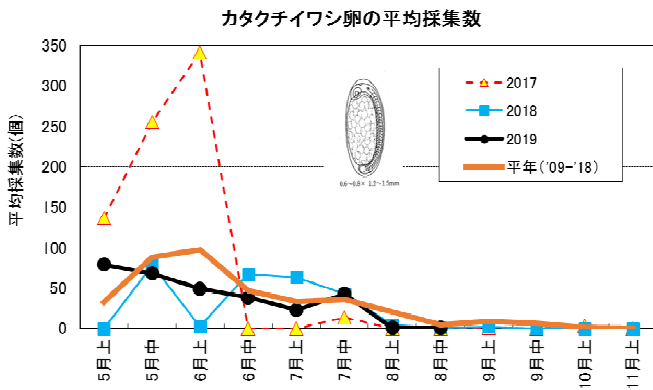
播磨灘11定点における卵の平均出現数は0.6個と、平年の12%でした。
また、稚仔の平均出現数は2.4尾と、平年の62%で、引田沖の定点に集中していました。
餌料生物として重要なカイアシ類は、横ばいで推移し、平年を下回っています。

【カタクチ卵】 定点別出現数

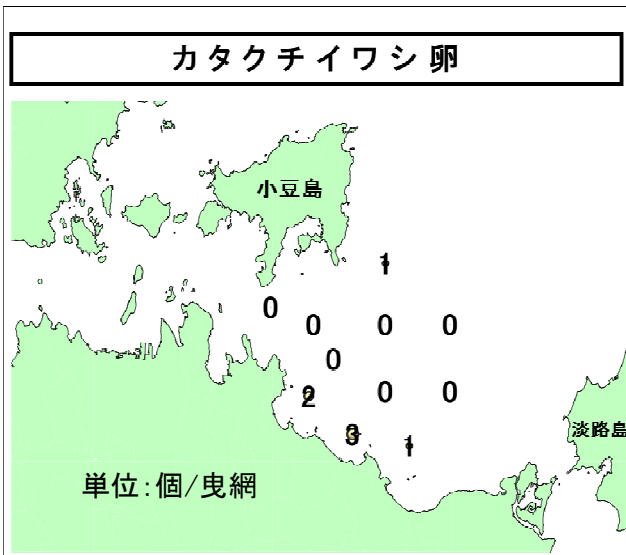
年 定点	1	2	3	4	5	6	7	HK1	T2	T3	K6	11点平均値	平年('09-'18)
2017.8.18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	5.1
2018.8.29	0	0	0	0	0	2	0	11	0	0	0	1.2	
2019.8.19	0	0	1	0	0	0	0	1	3	2	0	0.6	

【カタクチ稚仔】 定点別出現尾数

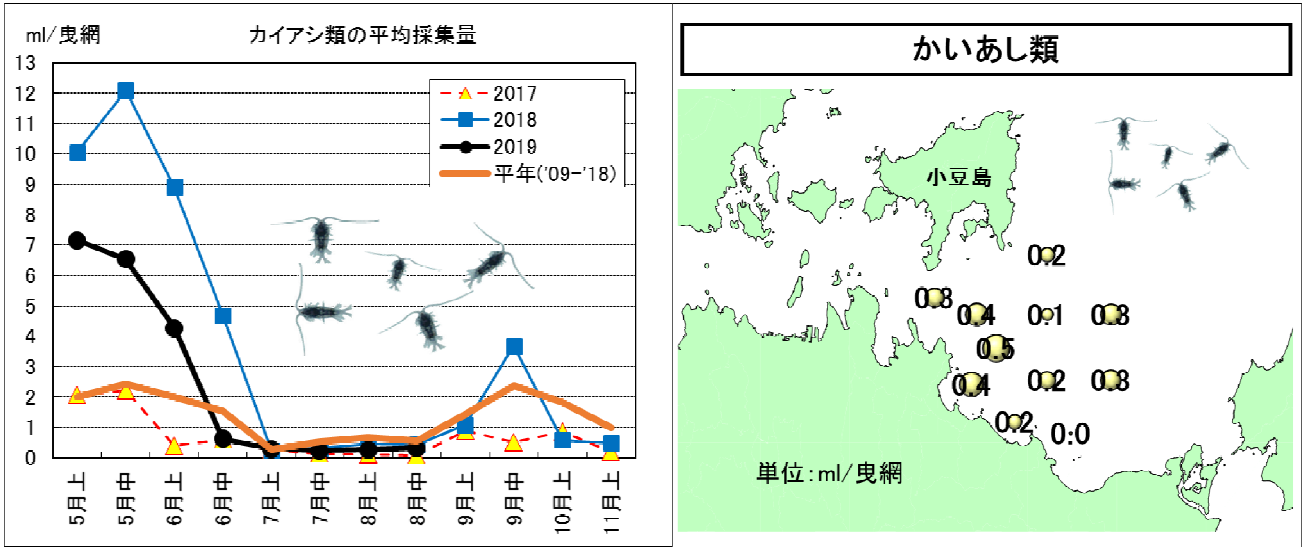
年 定点	1	2	3	4	5	6	7	HK1	T2	T3	K6	11点平均値	平年('09-'18)
2017.8.18	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0.1	3.9
2018.8.29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	
2019.8.19	0	3	2	2	2	13	0	3	0	0	1	2.4	



* グラフの値は、播磨灘11定点の平均値を表す。



【参考】



カイアシ類採集量は、プランクトン採集量(沈殿量)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。
餌料環境の目安としてご参照ください。

※カタクチイワシ卵稚仔情報は、「水産試験場ホームページ」の「情報提供」の「カタクチイワシ卵稚仔速報」でも公開しています。

<http://www.pref.kagawa.jp/suisanshiken/>

※次回の調査は9月3日の浅海定線調査に合わせて実施予定です。

